

【清川村】
校務DX計画

GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する課題の中でも、自宅や出張先での校務処理ができないことやもとより校内でも校務用端末が職員室に固定されているため、教室での校務処理ができないなど業務の継続性に欠ける部分については大きな課題となっている。以前より、校務用サーバーにおいては、クラウド型のネットワーク環境が整備できず、また、校務支援システムは小規模自治体での経済的負担が大きく影響し、未だ導入に至っておりません。

教育委員会とのクラウドツールによりデータを共有し、FAXでのやりとりを減らし、不必要な手作業を減らすことで、ペーパーレス化や事務の効率化が望めます。

早期に校務支援システムを導入し、そのタイミングにおいて人事異動に配慮した近隣自治体との同システムを導入するなど、教職員の柔軟な働き方の推進と校務の効率化を見据えた整備の検討を実施する。